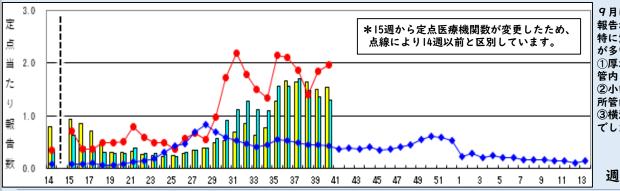
前月の神奈川県内の発生動向および国内外で気になる感染症を掲載しております。

★ 9月の注目感染症

┓全国 神奈川県

RSウイルス感染症 (1)

*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。



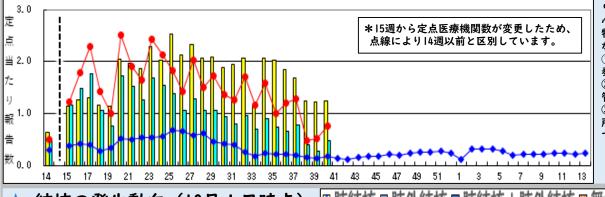
9月は、Ⅰ歳を中心に 報告がありました。 特に定点当たり報告数 が多い地域は、

①厚木保健福祉事務所

②小田原保健福祉事務 所管内

③横浜市 でした。

伝染性紅斑



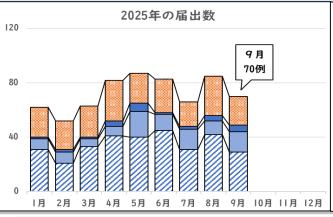
9月は、3~4歳を中 心に報告がありました。 特に定点当たり報告数 が多い地域は、

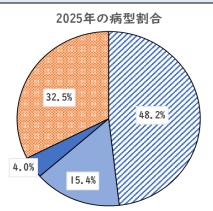
①平塚保健福祉事務所 秦野センター管内 ②厚木保健福祉事務所

③小田原保健福祉事務 所管内 でした。

週

☑ 肺結核 ■肺外結核 ■肺結核 + 肺外結核 ■無症状病原体保有者 結核の発生動向(10月 | 日時点)





9月の届出数は 70例でした。 2025年の累計患者数は 652例となりました。 (疑似症患者2例を除 きます。)



衛生

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

厚生労働省は、世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局により、日本における風疹の排除が認定されたと発 表した。認定には「国内に定着した株による感染が三年間確認されないこと、又は遺伝子型の解析によりその ことが示唆されること」の基準がある。

日本はこれまでに「麻しん・風しん排除に関する年次報告書」を提出していたが、この度排除が認定された 形となる。厚生労働省は今後も風疹の排除状態を維持するため、特定予防指針に基づき風疹対策の推進に努め ていく、としている。

(出典:厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage 63996.html 令和7年9月29日アクセス)



神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。 お問合せはこちらまで↓↓

TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報 センターHP